

市民活動ネットワークフォーラム2012

手をつなごう～ ～地域で防災～



市民活動ネットワークフォーラム 2012
主催 蕨市・わらび市民ネット

本当に必要な防災とは…

パネルディスカッション
《パネリスト》
内海 修一 氏 (石巻市・漁師)
保坂 優次 氏 (埼玉県危機管理課・危機対策幹)
太田 直子 氏 (塚越小学校PTA会長)

いつ起こるかわからない大地震などの災害に備え、
地域でできる防災の取り組みについて、今一度考えてみませんか？

協力 あさひ童謡の会 塚越小学校さくらProject おはなしワラビン

手をつなごう
地域で防災

10月29日(月)
午後1時半～3時半
蕨市立文化ホールくるる

問合せ先 わらびネットワークステーション (TEL/048-445-7256) 市民活動推進室 (TEL/048-433-7745)
◆フォーラム終了後、東日本大震災の復興支援として、石巻の海産物を販売します。

フォーラムの中心となったパネルディスカッションには、石巻市から漁師の方、埼玉県庁の危機管理課の職員、蕨市立塚越小学校PTA会長をお迎えし、それぞれの立場から日頃の地域での防災対策や、いざ大災害が起きたときの共助の大切さについて語っていただきました。

普段からのコミュニティづくりや、情報伝達の窓口となる防災リーダーの必要性を学びました。

自分の身は自分で守る「自助」を基本にしながら、地域で助け合う「共助」の重要性、そして、共助のためには、自主防災組織とそのリーダーの育成が不可欠であるということでした。



～パネルディスカッション～



～復興支援ソング「花は咲く」を全員で合唱～



～石巻物産展～